

統合準備委員会のお知らせ -第5号-

須崎市教育委員会事務局学校教育課

－第5回準備委員会－

日 時 令和6年3月27日(水)18:30～19:10

場 所 須崎市総合保健センター2 階会議室②

出席数 委員(27名のうち14名)／事務局等市職員(6名)

日 程 ○議題 ○教育長あいさつ

議 題 各検討事項の進捗状況などについて

1 令和5年度の準備委員会の開催について

第3回会議(R5. 7. 20)／第4回会議(R5. 10. 5)／第5回会議(R6. 3. 27)

中学校の統合に向けた校長会、実務者(教頭)会、担当者会を随時開催

【中学校統合に向けた統合準備委員会の基本的な考え方】

○先に統合する中学校の統合について検討し、小学校の統合は令和8年4月の中学校統合を目途に検討を開始する。ただし、交流事業の実施など小学校の段階から取り組みが必要な事項は早期に検討を開始する。

○新たな「校名」「校歌」「校章」「校旗」「制服」などは最終1校に統合する際に検討する。

○須崎中学校は基本的にこれまでの須崎中学校の運用とする。

○令和8年度に上分中学校、浦ノ内中学校、南中学校が朝ケ丘中学校に統合するために決定する必要があるものを検討事項とする。

2 各検討事項の決定事項・進捗状況について(※最新の詳細資料は別途作成後に公開します。)

【検討事項 制服・学校指定用品の運用について】

○須崎中学校に入学する生徒はこれまでどおり須崎中学校のものを購入・使用する。

○令和6・7年度に上分中学校、浦ノ内中学校、南中学校に入学する生徒は令和8年度の統合を見越して朝ケ丘中学校のものを購入・使用する運用とする。ただし、生徒本人や保護者の方の意思により統合前の学校のものを使用することも認める運用とする。

※女性用スラックスの導入や朝ケ丘中学校のジャージ見直しなどについて保護者委員より意見があり、子どもから意見が出れば学校で検討することとしたが、女性用スラックスの導入については、教育委員会内で議論した結果、検討を進めるべき事項であるとして、業者への確認等を行い、今後具体的に検討を進めることとした。

【検討事項 部活動について】

-基本的な考え方- 部活動については統合に向けて新たな種目の創設など前向きな意見がたくさんあるが、統合に関わらず生徒数の減少により種目が選択できない、単独で活動ができない学校があるため、部活動の地域移行や市内の連合チーム、拠点校方式などと並行して検討が必要である。

○統合後は須崎中学校と朝ケ丘中学校の2校体制となるため、重複する部活動の整理や朝ケ丘中学校の生徒が朝ケ丘中学校以外の場所で練習する部活動の移動方法などを検討している。

【検討事項 児童生徒の交流事業について】

-基本的な考え方- 統合後に子どもたちが円滑に学校生活をおくれるように、統合で一緒になる学校間で交流事業を実施する。先に統合する中学校の統合に向けて、令和6・7年度の中学入学生を優先して実施する。事業を実施するための移動に要する費用などは市が負担する。

○令和5年度は毎年実施している朝ケ丘中学校の入学体験を拡大して上分、南、浦ノ内の参加希望者も受け入れて実施した。南小学校の6年生は全員が参加をして、令和6年度に全員で朝ケ丘中学校へ校区外入学した。

○令和6年度は統合で一緒になる中学校(上分、南、浦ノ内、朝ケ丘)の1年生を対象に交流事業を実施する。5月と11月に実施する。

※修学旅行の合同実施も検討したが、解決が必要な課題がたくさんあるので令和 5・6年度は単独で実施をすることとした。

※小学校の早い段階から交流する機会を少しでも多く作ってほしいという保護者の方の意見があるため、小学校でも具体的に検討をする。

【検討事項 通学体制について】

○上分、浦ノ内、南地区から朝ケ丘中学校への通学は遠方となるため、既設の公共交通の活用も含めて通学バスの運行を検討する。

○各地区の運行案(現在検討中)

・上分地区は既設の公共交通の活用が困難なためスクールバスの運行を検討する。

上分公民館前 ⇒ 県道多ノ郷上分線 ⇒ 西崎町ダイハツ前

・南地区は既設の市バスの運行経路、時刻、乗降場所等を調整して対応できるか検討する。

南小中学校前 ⇒ 押岡経由 ⇒ 西崎町ダイハツ前

・浦ノ内地区は既設のスクールバスの運行経路、時刻、乗降場所等を調整して対応できるか検討し、対応が困難な部分についても検討する。

※各地区、登校便1便、下校便2便(通常下校便1便、部活動部1便)について運行予定。

※できるだけ多く停留所を設置してほしい、駐輪場も整備してほしい、着地場所をもっと学校の近くにしてほしいという意見がある。

※時刻や乗降場所を具体的に示した運行計画案を作成次第お示しする。

【報告事項 PTA 組織について】

-基本的な考え方- PTA 組織については、統合で一緒になる上分、浦ノ内、南、朝ケ丘中学校のPTA が集まって協議をされています。協議された内容は次のとおりです。

○現在の中学校 PTA の解散・整理について

・上分、浦ノ内、南中学校 PTA は統合で朝ケ丘中学校 PTA に移るので財産(PTA 会計繰越金、物品、資料、データ等)の整理の仕方や組織解散の流れなどについて各 PTA で検討する。

○統合後の朝ケ丘中学校 PTA の新たな体制や当初の活動資金確保等について

・令和8年度当初の PTA 活動資金については令和8年度に朝ケ丘中学校の生徒になる各家庭から令和7年度中に1000円を集金して、令和8年度の総会後に当年度の集金する金額から1000円を差し引いた金額を集金する運用としてはどうか。

・令和8年度以降の新たな PTA 組織について、例えば役員体制、事業計画、予算や会費、規約などは朝ケ丘中学校 PTA のものを基に具体的に整理をする。

※一緒になる学校の規約なども参考にする。